

様式第十九号(二)(第五十二条関係)

(表 面)

診断書(健康管理手当用)

氏 名		明治 大正 昭和	年 月 日	男・女
居 住 地				
原子爆弾被爆者に対する 援護に関する法律第27条 第2項の認定に係る障害 の種類 (*1)	1 造血機能障害 2 肝臓機能障害 3 細胞増殖機能障害 4 内分泌腺機能障害 5 脳血管障害 6 循環器機能障害 7 腎臓機能障害	8 水晶体混濁による視機能 障害 9 呼吸器機能障害 10 運動器機能障害 11 潰瘍による消化器機能障 害		
上記(*1)の障害を伴う 疾病の名称 (*2)				
上記(*2)の疾病に係る 病状が固定化しているか どうかについての意見 (*3)	1 固定化している 2 固定化していない(*2の欄の疾病により今後医療を必要と する期間は、 年 月間の見込み)			
上記(*2)及び(*3)の疾 病の状態と判断するに足 る所見・データ及び今後 の治療方針等				
以上のとおり、診断します。 令和 年 月 日		医療機関の名称 所在地 医師氏名		

\*裏面の注意事項をご覧の上記入して下さい。

(A列4番)

(裏 面)

記入上の注意

1 この診断書は、原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律第27条第2項の規定に基づき、下記2に記載する疾病のいずれかにより現に認定を受けている方が申請を行う場合に提出していただくものです。

2 この診断書の対象疾病は、次に掲げるものです。

- (1) 造血機能障害を伴う疾病(再生不良性貧血、鉄欠乏性貧血がその主なものです。)
- (2) 肝臓機能障害を伴う疾病(肝硬変がその主なものです。)
- (3) 細胞増殖機能障害を伴う疾病(悪性新生物がその主なものです。)
- (4) 内分泌<sup>せん</sup>腺機能障害を伴う疾病(糖尿病、甲状腺<sup>せん</sup>機能低下症、甲状腺<sup>せん</sup>機能亢進症がその主なものです。)
- (5) 脳血管障害を伴う疾病(くも膜下出血、脳出血、脳梗塞<sup>こうそく</sup>がその主なものです。)
- (6) 循環器機能障害を伴う疾病(高血圧性心疾患、慢性虚血性心疾患がその主なものです。)
- (7) 腎臓<sup>じん</sup>機能障害を伴う疾病(ネフローゼ症候群、慢性腎<sup>じん</sup>炎、慢性腎<sup>じん</sup>不全、慢性糸球体腎<sup>じん</sup>炎がその主なものです。)
- (8) 水晶体混濁による視機能障害を伴う疾病(白内障のことです。)
- (9) 呼吸器機能障害を伴う疾病(肺気腫、慢性間質性肺炎、肺線維症がその主なものです。)
- (10) 運動器機能障害を伴う疾病(変形性関節症、変形性脊椎症がその主なものです。)
- (11) 潰瘍<sup>かいよう</sup>による消化器機能障害を伴う疾病(胃潰瘍<sup>かいよう</sup>、十二指腸潰瘍<sup>かいよう</sup>がその主なものです。)

備考 健康管理手当の受給資格について、原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律第27条第2項の規定に基づき、都道府県知事の認定を受けていない場合は、この様式は使用しないこと。